

令和4年10月28日(金)

幼保連携型認定こども園 津田このみ学園 今在家分園



うさぎぐみだより 10月号

秋は“食欲の秋”と言われ、食べ物が美味しい季節ですね。給食の食材にも興味を持つ子が増えてきて、「きょうのきゅうしょく〇〇はいってるよ!」と、友達同士でお喋りする姿が見られるようになりました。身近な秋を感じながら過ごしていきたいと思います。



さつまいも掘りをしたよ!!

畑に着くと「まだおいもさんねてるの?」「うんとこしょ!どっこいしょ!ってしたらとれるかも!!」と想像を膨らませ、ワクワクドキドキしながら畑に足を踏み入れました。長いつるを見つけると、尻もちをつきながらも力いっぱい引っ張ったり、土の中に埋まっているさつまいもを手で掘っていく子ども達。すると「おいもでてきたー!」とあちこちから嬉しそうな声と、「とれないよ〜!」と苦戦している声もきこえます。



す。なかなか掘れずにくじけそうになっていた子も、友達が「いっしょにほろ!」と手伝ってくれたり、「ここにあるで!」と教えてくれたりして、全員収穫することができました。たくさんの芋を自分の手で一生懸命掘り、達成感に満ち溢れた子ども達の笑顔がとても印象的でした。収穫の楽しさや食べる喜びを感じてもらいながら、今後も子ども達にとって大切な“食”の体験を提供していきたいと思います。



楽しかったね、どうぶつえん

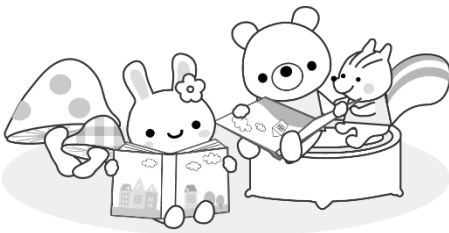
昨日はお忙しい中、親子遠足に参加くださり、ありがとうございます。お家の方と過ごす子どもたちは園生活で見せる元気いっぱいの笑顔とは違い、穏やかで心から安心している柔らかな表情をしていました。時には泣いたり抱っこを求めたり甘えることもあったと思いますが、2歳児にはまだまだ必要な愛着関係のしるしだなと感じました。



遠足の間、少しですが友達同士の関わりも見られたのではないのでしょうか。園では友達の名前をよんで遊びに誘ったり、困った子を助けてあげたり、他者への想いも出てきています。これは自分のことがしっかり認められ安心できているからこそ、相手の立場にたって考えられている証拠だと思います。このように、子どもの社会を通していろいろなことを学ぶ中で、迷ったり困ったりすることはありませんか？私たち保育者もお家の人と一緒に子ども達の成長を考えていきたいと思いますので気軽にご相談くださいね。

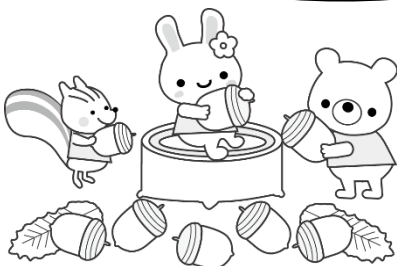


連絡帳から・・・お家の方の感想



昨日は親子遠足ありがとうございました。最後の触れ合い遊びでは園でもこんな感じで楽しんでいるのだな～という所を見ることができ良かったです！

昨日は遠足ありがとうございました！初めての友達と一緒にの遠足で楽しく過ごせたようです！先生との手遊びの時の様子を見て園での姿を見た気がしました(笑)



時間ギリギリまで動物を見て楽しんでいました！わらべうた遊びも上手にできて驚きました。お友達と接している姿も見れて大満足な1日でした！